

令和3年4月1日

令和3年度 定時総会について

令和3年度の定時総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、
昨年同様規模を縮小し下記の要領で代議員のみの開催といたします。

懇親会はございません。

開催日：2021年5月23日（日） 午前11時開会（10時30分開場）

場 所：実践桜会会館1階ホール

- 議 題：1. 令和2年度事業報告の件
2. 令和2年度決算書承認の件
3. 公益目的支出計画実施報告書承認の件
4. 監査報告
5. 令和3年度事業計画（案）及び予算（案）の件
6. 定款変更の件

*代議員は、4月中にお送りする「出欠連絡書」にご記入の上、
郵送にて実践桜会までご返送ください。

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-40

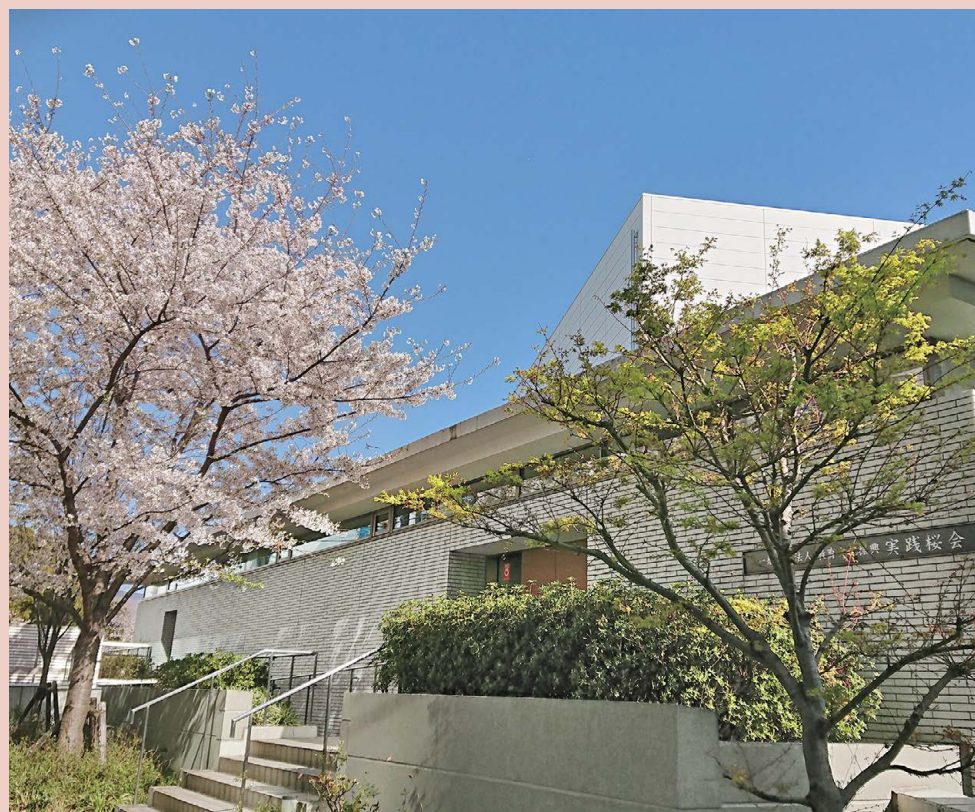
TEL：03-3407-7459 FAX：03-3499-0835

E-mail：jissen-sakurakai-jim@forest.ocn.ne.jp

Nayotake

第84号

題字・下田歌子先生



実践桜会120周年

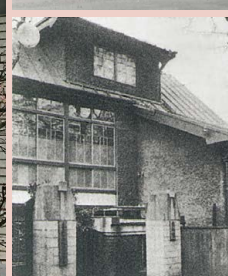
現在の実践桜会会館（2012年～）



（1964年～2011年）
実践桜会会館



（1953年～1964年）
桜同窓会館



（1921年～1953年）
桜倶楽部

実践桜会 120周年に寄せて



学校法人実践女子学園

理事長 山本 章正

実践桜会120周年、誠におめでとうございます。実践女子学園を代表いたしまして、心よりお祝いを申し上げます。120年間の長きにわたり、同窓会組織を維持発展されたご尽力に深い敬意を表します。また、理事長をはじめ、役員の皆様、会員の皆様には、多大なご支援とご協力を賜って参りました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

2020年度はコロナに始まり、コロナに暮れた1年間でした。学外における活動の多くは制約されましたが、有り難いことに実践桜会の皆様とは、関係をより深める二つの活動を行うことができました。

一つ目は、鈴掛理事長と学園経営企画部との月1回の定例会の実施です。この会は、2019年12月に開始し、コロナ禍の2020年度も継続して行うことができました。

学園からは、行事のご案内、活躍している在学生・在校生の情報や新聞・雑誌等のメディア掲載に関する情報共有、新型コロナウイルス感染症に対する学園の対応等をご報告いたしました。

鈴掛理事長からは、実践桜会の活動報告や学園に関する多数のご意見・ご助言をいただきました。学園初となる

学園オリジナルグッズ制作に向けたアンケート依頼もご快諾いただき、2020年12月には実践桜会の皆様からのご要望が多かった「オリジナルエコバッグ」が完成しました。また、学園史上初めての試み「オンラインホームカミングデー」（2020年11月14日～12月20日開催）は、鈴掛理事長の呼びかけにより、役員、科会長、支部長、会員の皆様など多くの方々にご支援を賜ることができ、大盛況のうちに終了いたしました。

2021年度も引き続き、この定例会を実施していきたいと考えております。

二つ目の活動は、実践桜会支部への訪問です。2019年度は、沖縄支部に学長が、2020年度は、全国5支部（岩手支部、宮城県支部、秋田支部、長野支部、新潟支部）に学園の部長級職員が訪問いたしました。

学園の近況報告を行い、また、各支部の活動状況をお伺いしました。さらには、地元の高校訪問や企業訪問をする際の助けとなる、有用なご助言もいただくことができました。

訪問先の支部長及び会員の皆様におかれましては、ご多忙中にもかかわらず、貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染症が収束した暁には、ぜひ私も全国支部を訪問させていただきたいと思っております。

今後も、実践桜会と学園の連携をより深め、学園のさらなる発展に向け、力を尽くしてまいります。実践桜会のますますのご発展を心からお祈り申し上げますとともに、これまでと変わらぬ温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

コロナ禍の120周年



一般社団法人 教育文化振興実践桜会

理事長 鈴掛 まゆみ

実践桜会は1901年に学祖下田歌子先生によって「桜同窓会」が発足したことに始まり、今年で120周年です。

本来であれば、この誌上において120周年祝賀会の開催要項をお知らせする予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大によって、残念ですが、盛大な祝賀会を断念いたしました。このコロナ禍で、実践桜会本部の活動、イベントは縮小、中止せざるを得ませんでした。唯一実施することができたのは、昨年10月8日、下田歌子先生のご命日の護国寺墓参と学祖祭でした。

各支部、各科会においても同様に、活動が思うように

できなかったことは致し方ないことです。現在、支部は地方37支部、海外はニューヨークと英国の2支部で39支部、科会は6科会ですが、昨年の「なよたけ情報版No.26」の支部だより、科会だよりの活動報告は例年と違い、コロナの感染状況によって制限される活動の難しさでした。10月に届いたニューヨーク支部のメールからは、「コロナや暴動のため市内から40%近くの住人が郊外・他州に移住した」など、現地のコロナ禍の深刻さが伝わってきました。

このコロナ禍の実践桜会の記録を残すことは、120周年にあたり大切な事ととらえておりますし、その経験を今後に生かしていければと考えております。そして、早くコロナ禍が収束することを願っております。

ここ数十年で世の中は大きく変化しています。情報化社会の変化や科学技術の進歩も加速し、そしてコロナ禍によってさらに新しい時代に向かっていきます。このような中で、時代と共に歩んできた実践桜会を学園と共にさらに未来に繋げていきたいと存じます。

使命感と責任感をもった人材を育成するために



実践女子大学・実践女子大学短期大学部

学長 難波 雅紀

現代の社会や経済、科学技術などの有り様は、人の国際的な移動の爆発的拡大と、情報通信技術の劇的な進歩により、金融や物流の市場のみならず人口・環境・エネルギー・公衆衛生などの諸課題への対応に至るまで、全地球的規模で捉えることが不可欠になっています。

そうした中、実践女子学園は、2019年に創立120周年を迎えました。大学の文学部および人間社会学部、短期大学部が渋谷キャンパスに移転、日野キャンパスの生活科学部に現代生活学科が誕生し、生活文化学科生活文化専攻が生活心理専攻に変わってから7年が経過したわけです。そして、今、新型コロナウイルス感染症が社会のあらゆる面に甚大な影響を与えています。

教育においては、感染症対策と授業実施との間で綱渡りが続いています。その状況はこれからも避けられないと推察されます。学生と教師がリアルに相對する場が教

育には必須ですが、それには、学生および教職員の健康と生命の安全が確保されていなければなりません。コロナ禍では、対面授業とICTを活用したメディア授業を併用していく努力が、現実的かつ効果的であると考えます。

今後は、その成果を、本学における教育に活かすとともに、研究、社会連携の一層の充実を図り、伝統と革新に溢れる新たな教育体制の構築に繋げていくことがむしろ重要です。それこそが、グローバル化時代の多様で流動的な社会において、持続可能な未来を切り開いていける使命感と責任感をもった人材、すなわち社会を変え、世界を変える女性を育成するための鍵なのではないかと考えています。

略歴	
1988年3月	上智大学大学院文学研究科 英米文学専攻博士前期課程修了
1997年4月	実践女子大学文学部英文学科助教授
2003年4月	実践女子大学文学部英文学科教授
2005年4月	実践女子大学教務部長
2011年6月	実践女子大学文学部長 実践女子大学大学院文学研究科委員長 実践女子学園理事
2017年4月	実践女子大学・実践女子大学短期大学部副学長 実践女子学園常務理事
専門分野	「アメリカ文学・文化」

校長就任のご挨拶



実践女子学園中学校 高等学校

校長 湯浅 茂雄

4月1日に、石野郁也前校長の後任として、実践女子学園中学校高等学校校長に就任しました。

昨年度まで、大学で専門教育（高等教育）に長く関わってきましたが、これからは、中学校高等学校の、義務教育、中等教育期間の6年間をお預かりすることになります。伸び代の大きいこの時期の生徒さんをお預かりすることに、御父母の皆様に対しましても、大きな責任と緊張感を強く感じています。生徒さんが、実践で学ぶことに誇りを持ち、在学中も卒業後も学べて良かったと実感できる学校運営を目指して行きます。

下田歌子先生は16歳（満年齢）で上京しますが、その際に詠んだ「綾錦」の歌「綾錦きてかえらずば三国山またふたたびは越えじとぞ思ふ」に表明された、若き女性の高き志が本校の原点だと考えています。下田先生はこの28年後に、女性の自立自営を応援する拠点として、本学園を創立しました。

実践女子学園中学校 高等学校の6年間は、下田先生が創立した女学校の学齢期間にほぼ重なる期間でもあり、校祖の教育理念が直結する教育の場です。下田先生の目指した原点を常に確認し検証し、現代に適する形で、その実現を目指していきたいと考えています。そこから、他校との比較ではなく、実践にしかできない豊かな教育を生徒さんに返していきたいと考えます。

中高は常に教育改革に取り組んできました。すでに中学では、新たな探究教育として「未来デザイン」の授業が開始されていますし、本年度から、高1から目的別クラス編成などの新しい取り組みもスタートします。今後も教職員とともに改革に取り組んでまいります。私の経験も活かして、中高と大学との連携（高大連携）を大きく進めてまいります。

略歴	
1982年3月	上智大学大学院文学研究科博士課程満期修了
1995年4月	ノートルダム清心女子大学教授
1998年4月	実践女子大学文学部国文学科教授
2003年4月	実践女子大学文学部長
2007年4月	実践女子大学・実践女子短期大学部学長
2011年4月	実践女子学園副理事長
2014年4月	実践女子学園国文学科教授に復帰 実践女子学園下田歌子研究所所長
2019年4月	実践女子大学生涯学習センター長
専門分野	「国語学（近代語）」

実践桜会2021年度年間行事予定表

□日は未定

年 月	本 部	支 部
令和3 4月	1日 「那与竹」第84号発行 □日 入学記念品贈呈(院・大・短・中) □日 実践桜会奨学生募集 7日 法律相談 10・24日 結婚相談	4日 富山支部 役員会 上旬 福岡支部 役員会(年間計画打ち合わせ) 上旬 福島県支部 第1回役員会(年間計画打ち合わせ) 中旬 群馬支部 役員会 下旬 千葉県支部 「ミルフィーユ」発行
5月	23日 定時総会(於：実践桜会会館1階ホール) 23日 母校への助成金贈呈 31日 実践桜会奨学生募集締切り 31日国際交流基金奨学生募集締切り 12日法律相談 8・22日 結婚相談	上旬 富山支部 役員会 □日 新潟支部 幹事会(新潟・中越・佐渡地区) 中旬 宮城県支部 役員会(支部総会準備)
6月	14日 国際交流基金奨学生選考委員会(書類選考) 19日 実践キャリアネット総会・講演会 27日 国際交流基金奨学生選考委員会(面接選考) □日 実践桜会奨学生候補者面接 9日 法律相談 12・26日 結婚相談	6日 長野支部 役員会 上旬 関西支部 幹事会 上旬 鳥取支部 打ち合わせ会合 上旬 宮城県支部 支部総会案内発送 □日 群馬支部 総会 中旬 島根支部 総会・親睦会 中旬 札幌支部 総会・懇親会 中旬 山形支部 総会・懇親会(於：米沢市上杉伯爵邸) □日 千葉県支部 総会(於：京成ホテルミラマーレ) □日 埼玉支部 総会・講演会(於：浦和コミュニティーセンター) 27日 沖縄支部 第29回総会(於：那覇セントラルホテル) 下旬 福井支部 総会・懇親会 下旬 富山支部 総会・懇親会
7月	上旬 実践桜会奨学生説明会 上旬 国際交流基金奨学生説明会 14日 法律相談 10日 結婚相談 22～25日 特別休館	上旬 宮城県支部 支部総会(総会後、役員会) 中旬 神奈川支部 会員へ報告書発送 下旬 鹿児島支部 総会
8月	9～16日 夏期休館 28日 結婚相談	上旬 富山支部 役員会 中旬 長野支部 総会案内の発送 下旬 福岡支部 役員会(総会・研修会打ち合わせ) 下旬 千葉県支部 「ミルフィーユ」発行
9月	18日 実践キャリアネット会員交流会 □日 実践桜会バザー開催 中高「ときわ祭」に参加予定 8日 法律相談 11・25日 結婚相談 □日 社会活動助成金申請 締切り	上旬 札幌支部 日帰り研修旅行 上旬 宮城県支部 役員会(支部の運営について、その他) 上旬 富山支部 役員会
10月	1日 「なよたけ情報版No.27」発行 8日 学祖祭 9・10日 常磐祭(渋谷キャンパス) 常磐祭協賛金贈呈・実践桜会賞授与 30日 秋季運営委員会(於：実践桜会会館) □日 第1回実践桜会奨学生交流会 13日 法律相談 9・23日 結婚相談	□日 三重支部 下田歌子先生の墓参(岐阜県岩村) 上旬 長野支部 総会 中旬 埼玉支部 研修・交流会(於：さいたま市) 中旬 福島県支部 第2回役員会(次年度の総会の持ち方について) 中旬 群馬支部 研修旅行 20日 関西支部 総会・親睦会・講演会(於：宝塚ホテル) 下旬 愛媛支部 総会 下旬 札幌支部 社会活動研修会(市民及び会員対象) □日 岡山支部 懇親会・見学会 □日 函館支部 総会および同窓会 10～11月 新潟支部 総会の案内を送付
11月	13・14日 常磐祭(日野キャンパス) 常磐祭協賛金贈呈・実践桜会賞授与 20日 実践キャリアネット第1回セミナー 10日 法律相談 13・27日 結婚相談	1日 熊本支部 総会 中旬 鳥取支部 視察研修(伊勢・志摩・賢島周辺) 下旬 千葉県支部 ミニ同窓会 下旬 関西支部 幹事会
12月	8日 法律相談 11日 結婚相談 25～1月5日 冬期休館	上旬 福岡支部 総会・研修会 18日 島根支部 講演会と実演会(於：出雲文化伝承館)

行事予定はコロナウイルス感染状況によって変更になる場合がありますので、桜会HP、桜会事務局、各支部等にご確認ください。

□日は未定

年 月	本 部	支 部
令和4 1月	9日 初春歌舞伎観劇会(於：国立劇場大劇場)予定 10日 祝・成人の会 15日 実践キャリアネット 新年会 12日 法律相談 8・22日 結婚相談	
2月	□日 実践キャリアネット 卒業生と在校生の交流会 ～OG懇談会～(於：渋谷&日野) 9日 法律相談 12・26日 結婚相談	上旬 群馬支部 役員会
3月	□日 第2回実践桜会奨学生交流会 □日 卒業記念品贈呈(院・大・短・高) □日 実践キャリアネット 第2回セミナー 9日 法律相談 12・26日 結婚相談	上旬 福島県支部 第3回役員会(総会に向けての準備) 中旬 埼玉支部 実技研修会(手芸) 下旬 福岡支部 役員会(会計監査) 下旬 千葉県支部 ミニ同窓会 下旬 富山支部 役員会 下旬 長野支部 会計監査 □日 新潟支部 令和3年度総会の報告と会計報告を支部会員に送付

学園だより

1. 実践女子大学・実践女子大学短期大学部「ホームカミングデー～卒業生のつどい～」

2021年11月14日(日)、卒業生の皆さまを母校に迎えるホームカミングデーを日野キャンパスにて開催します。常磐祭と同時開催となりますので、この機会に足をお運びいただければ幸いです。

2. 実践女子大学・実践女子大学短期大学部2021年度公開講座(予定)

- 【英文学科】
展示：「本間久雄とオスカー・ワイルド―英国世紀末の鬼才を追う」
シンポジウム：「オスカー・ワイルドと本間久雄博士―英国世紀末と明治日本」
【美学美術史学科】
女性と美術
【人間社会学部】
交通安全分野で働く若い女性の活躍
【生活環境学科】
地域との関わり方を考える ～地域コミュ

ニティ論入門～
【生活文化学科】
コロナ禍において教育は変化したか
【現代生活学科】
実践女子大学のSDGs実践 ～環境・エネルギー・リサイクル～
※テーマは変更になる場合があります。

3. 実践女子大学生涯学習センター

本年度より生涯学習講座においてオンライン講座をスタートさせます。また、「履修証明プログラム」「専門講座」「リカレント授業」からなる、リカレント教育講座を開講します。
母校でもう一度学んでみませんか？卒業生の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。
※2021年度の「リカレント授業」は新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえ、中止することいたしました。
※各催事名、会期は変更になる場合がございます。学園ホームページ等でご確認ください。

4. 学園オリジナルグッズ

実践桜会の皆さまにもアンケートにご協力いただき、学園オリジナルグッズ「エコバッグ」が完成いたしました。母校の思い出や、友人・知人への記念品にもなるグッズです。
「エコバッグ」は学園イベント等での窓口販売と、通信販売にて取扱っております。通信販売でのご購入は、実践楷企画(株)ホームページ(<http://www.kai-kikaku.co.jp/goods.html>)又はQRコードをご覧ください。



学園行事予定表

年 月	学 園
2021年 4月	1日 入学式(大学・短期大学部・渋谷) 2日 入学式(大学・日野) 7日 入学式(中高)
5月	7日 学園創立記念日 9日 オープンキャンパス(渋谷)
6月	13日 オープンキャンパス(日野・短大)
7月	18日 オープンキャンパス(日野・渋谷)
8月	9日 オープンキャンパス(日野・渋谷) 15日 オープンキャンパス(日野・渋谷)
9月	18・19日 ときわ祭(中高) 19日 オープンキャンパス(日野)

年 月	学 園
10月	9・10日 常磐祭(渋谷) 24日 オープンキャンパス(渋谷)
11月	13・14日 常磐祭(日野)
2022年 3月	3日 高校卒業式 18日 中学校卒業式 20日 卒業式(大学・日野) 21日 卒業式(大学・短期大学部・渋谷) 27日 オープンキャンパス(渋谷)

実践桜会120周年に寄せて

1901年「桜同窓会」発足時に下田歌子校長が初代会長となられ、以後120年間で、理事長と名称は変わりましたが通算17代目となります。

「桜同窓会」は1961年に「社団法人 桜同窓会」、2000年には「社団法人 教育文化振興実践桜会」となり、2011年に「一般社団法人 教育文化振興実践桜会」となりました。120周年に際して、歴代理事長がそれぞれの時代に紡いでこられた歴史の一コマを13代から現在の17代理事長に寄稿していただきました。



戸惑いのなかで

第17代理事長 2016年（平成28年）～
鈴掛 まゆみ 昭和48年大学英文学科卒業

2020年1月から新型コロナウイルスが感染拡大をはじめ、あっという間に全世界に広がりました。

100年に一度というこの災いはもちろん初めての経験であり戸惑いでしたが、否応なく日常の活動に影響を及ぼすものでした。

3月に入ると東京都が「自粛要請」を出すなど感染拡大が深刻になり、5月に予定していたホテルでの定時総会も見通しが立たなくなって3月にホテルをキャンセル。総会の規模を縮小して会館の1階ホールで開催することにしました。任期2年の理事・常任理事の交代の年でしたが、会合も思うようにできず、新理事・新常任理事が一同に会したのもこの総会の時でした。

4月に入ると政府が緊急事態宣言を発出、その後、発出、解除が2021年3月の現在まで繰り返されています。

会館は、感染拡大に伴って6月から開館日を限定し、隔週で月・水・金曜日と火・木・土曜日を開館日とし、時間も業務は10時から16時、貸室は11時から15時と短縮し、緊急事態宣言発出時は休館としております。また、利用時のマスク着用、対人距離の確保、換気、利用者の氏名提出、アルコール消毒液、除菌スプレー、飛沫防止アクリル板の設置、受付での透明ビニールシートの使用など、開館日の限定と同時に様々な感染防止策が現在も続いています。

このような中で、月1回開催の理事会も回数を減らしており、来館ではなく書面開催の実施も行いましたが、

今後のためにもよい経験だったと思います。理事の方からリモート開催という声も上がりましたが、同窓生の年齢の差や環境の違い、本部の受け入れ態勢の整備など、今後の課題です。情報発信の充実、メールの活用などもますます必要になります。

今年5月の定時総会と同時に予定しておりました120周年記念祝賀会も、昨年11月にホテルをキャンセルし、総会も昨年同様に会館で縮小して行います。

ワクチンが開発されたとはいえ、コロナ禍の収束はまだ見えず、実践桜会全体も活動が制限され、イベントは縮小、中止せざるを得ない中で、120周年という時を迎えました。これを長い歴史の中で立ち止まり、いろいろな角度から見つめ直す機会とも捉え、今後に生かしていきたいと考えております。

そして何よりも、一日も早いコロナ禍の収束を願っております。



未来を拓く持続的活動を

第13代理事長 2000～2001年（平成12～13年）
飯塚 幸子 昭和24年専門学校被服科卒業

はじめに

実践桜会が120年間、先輩から後輩へと受け継がれてきたことを想うと感慨深いものがあります。

この間は激動の時代でした。昭和の戦争、敗戦によって国土は焦土と化し、平成、令和と大地震や津波、暴風雨の自然災害に加え、放射能汚染、その上にコロナウイルスの蔓延です。その中で、技術革新が求められ、新しい生き方が不可欠となっています。

同窓生の私達は知恵と心を寄せ合って、次世代を生きる後輩達へと繋いでゆかなければなりません。年代や立場をこえて交流を深め、未来を築いてゆく桜会であることを願っています。

理事長として振り返る

2000年に理事長として推選された直後に、監督の文部省から監査の通知を受けました。学園の会計を担っておられる和田義博先生に助けをいただきました。監査当日は、早朝から先生自らお出で下さって無事に終了、その後、若いお弟子さんの饗庭会計士に引き継がれ、社団法人として正しい会計が行われることになりました。

同窓会入会金は学園卒業時に納める形でしたが、時代の変化と共に入会者は減少していました。そこで学園入学時に納入金とともに、入会金を預り金として納めていただくようお願いしたのです。学園、内外の多くの反対のなかで会費を確実な収入としたのです。この時の理事長、第11代故徳嵩宮子様のお骨折りで、ようやく実現しました。そして、現在の「一般社団法人 教育文化振興実践桜会」の基盤となっています。

2001年には「実践桜会100年の歩み」の発行を予定し、一世紀にわたる全卒業生を記録したいと思いました。正確さを求めて101年目に「実践桜会101年のあゆみ」の発行となりました。これは特命委員として専念された渡辺貞江様の並々ならぬ母校愛とご尽力によるものです。

支部について

理事長の時に、地方の卒業生に声をかけて5支部を立ち上げました。支部総会へお招き頂いた支部は、いずれの支部もそれぞれの地域で力強く活動し、有能な人材に

「あゝ、実践卒業生!!」と感動しました。

ハワイ支部をお訪ねしたときは、会員の方が入居されている超高級な老人ホームが会場でした。入居されてから偶然に実践の卒業生がおられ、大喜びしたとのこと。

後に、英文学科の教授がゼミ生を連れて、お世話になったと聞きました。熱心な長老が亡くなられて、支部は休止となっています。

沖縄支部では、会場が卒業生の経営されているホテルで、当日は大暴風雨のなか皆様お集まり下さいました。米国の施政権下、留学のパスポートを受けて実践に入学された卒業生が出席され、始めて知ったことでした。450年の歴史を感じさせる首里城、紅型の衣服、忘れがたいひめゆりの女学生のこと、基地問題など、敗戦とはどういうことかと深く心に刻みました。

北京支部の時は、実践が中国から留学生を受け入れ始めたこともあり、実践卒業生も大勢いて、働いたり、留学したりしていた時期でお助けを頂きました。私にとって、下田先生が大決断で実践に留学を受け入れた清国の女性革命家、秋瑾の生家、処刑の場、西湖の立像などを見学させて頂いたことは、忘れることなく心に焼きついています。ご尽力に感謝しています。

中心になって活動された卒業生が帰国されて、北京支部は休止となっています。

にほへ 八島の外までも

情報技術の進展で、グローバル化も進み、世界中に活躍している卒業生がいると思います。桜会のニューヨーク、英国支部の活動を嬉しく思います。

世界の主要な都市に同窓会支部をもち、活動をしている大学も数あります。世界に開くことは、同窓生にとっても、学園にも必要と感じています。

おわりに

実践桜会理事長2年目に実践女子大学・実践女子短期大学部の学長に選出され、桜会のこと、総務の藤島栄子様に助けをいただきました皆様に、御礼と感謝を申し上げます。母校のお役に立てれば、のお気持ちの方は、手をあげて動いて下さることを期待しています。



卒業生が育む実践桜会

第14代理事長 2002～2007年（平成14～19年）

若松 幸子 昭和34年大学国文学科卒業

「同窓会誕生120周年」おめでとうございます。

女性の社会進出が普通になり、仕事も男女の差が少なくなりつつあるからでしょうか「女子教育」、この言葉を聞くことはなくなりました。しかし、この言葉が初めて使われ、歴史に残されたのは、私たちの学祖下田歌子先生と申し上げても過言ではないと思います。

ご存知のように明治32年（1899年）に実践女学校を開設、大勢の卒業生を送り出しました。そして同窓会発足から120年が経ち、今日の実践女子学園の伝統が出来たのだと思います。

私が初めて同総会の役員を務めましたのは昭和55年から58年（1980～1984年）の2期、第8代理事長戸野原須賀子様とご一緒でした。高女、専門部、大学院、大学、短大の卒業生で「社団法人 桜同総会」が構成されていました。

私は、平成14年の母校創立記念日に開催された総会で理事長に就任いたしました。当時会員数は約6万、支部40で「家庭」「教育」「働き方」を含め「科学技術の発達」や「少子高齢化社会」が大きな話題でした。

IT化による会員サービス

実践桜会一番の財産は名簿です。

名簿管理は事務処理の中で最も重要なものです。住所変更、会費納入、入退会手続き等年間を通し休むことのない仕事です。この名簿に基づく入会金、年会費の収入が桜会の活動財源で資金です。

「会費納入は振り込める場所を増やして」のお声もあり、コンビニ振り込みも可能としました。また個人情報保護法が成立し、平成17年4月施行にあたり名簿の作り方などを再構築しました。そのために、名簿管理事務処理が合理化され、会費納入の正会員数も迅速に確定でき、次年度予算組が明確に把握できるようになりました。

ホームページ開設・広報誌

映像、音声伝達が速やかにわかり易くするためにホームページを開設しました。

同窓会、学校、学園の情報、恩師の消息、支部の情報等の広報誌を平成14年から紙面はA4版に変えました。

支部との交流

支部総会にお招きをいただいた際には、出来るだけ参加し、本部と支部との交流を深めました。

キャリアネットの立ち上げ

学校を卒業すると殆どの学生が社会に出て職を得、自立する昨今、卒業生のネットワークが必要と考え、キャリアネットを立ち上げました。同窓生で、当時ブルドックソース株式会社社長の池田章子様にもご参加いただいて準備委員会を作り、平成15年の総会で承認されました。

下田先生ご誕生150年祝賀会を学園と共に開催

平成16年5月、学園とともに祝賀会を開催しました。

当時の講堂で制服姿の高校生300余人と、先生方、卒業生、職員の皆様が一堂に会し、学祖の教育理念を確認し更なる学園発展を誓い、それは忘れられない1日でした。

私たちの同窓会館は現在4代目、以前と対角の場所にあり、独立した建物です。都会の真ん中ですがたいへん静かで、聞こえるのは中高生の楽しそうな声だけです。そう、あの頃の私達のようなのです。

振り返ると6年間充実した毎日でした。桜会運営にご協力くださった理事の皆様、事務職の方々、有難うございました。実践桜会の益々のご発展をお祈りいたします。



桜同窓会 昭和57・58年度理事会 撮影：昭和59年4月21日
初めて同窓会の役員を務めたのは、下田歌子先生から直接教えを受けられた戸野原理事長の時代で、実践の同窓生ということ強く意識しました。理事長はお会いするとこり笑いかけからお話をする方で、それがとても印象に残っております。前列中央、和服の方が第8代戸野原須賀子理事長、前列右から2番目の方が第9代馬場八巻理事長、後列左端筆者。



実践桜会のさらなる発展を

第15代理事長 2008～2011年（平成20～23年）

鍛島 康子 昭和35年大学被服学科卒業

1.創立者の顕彰

1) 講演会の開催

2008年理事長に就任してからすぐ学園主催の「学祖下田歌子先生の墓参」に同行させていただきました。その夜、恵那市の方々との交流会などで学祖がいかに大切に思われているかを知り、学園創立者の顕彰は、実践桜会も積極的に行いたいと思いました。

2009年は学園創立110周年記念の年で、恵那市での学園主催の「学祖下田歌子を顕彰する会」法要、墓参に参加しました。そして、実践桜会として講演会を4回開催し、創立者を顕彰しました。第1回は、2009年12月に「下田歌子先生を顕彰する—実践女学校創設の背景と女子教育への貢献—」と題して、飯塚幸子元学長にお話していただきました。講演内容は、「那与竹第73号」を参照してください。第2回は、「飯塚幸子先生の叙勲を祝う会」を実践桜会主催で開催し、講演をいただきました（なよたけ情報版No.16参照）。第3回は、大関啓子教授の講演、テーマは、「欧米女子高等教育視察の軌跡から」（なよたけ情報版No.17参照）。第4回は2011年12月、講師：大井三代子氏（図書館司書）、テーマは「癸卯遊園会活人画について」（なよたけ情報版No.17 2ページ参照）。

2) 「下田歌子先生の著作を読む会」の設立

理事長を辞してから、「同窓生として、創立者の考えをより深く知るためその著作を読む会」を2011年8月から立ち上げました。そして、その年10月8日学祖祭の日に展示及び板垣弘子編下田歌子著作集を資料として輪読会を催しました（那与竹第75号参照）。「著作を読む会」のこれまでの参加者はのべ14名、講演会、見学会(写真1)



写真1：聖徳記念絵画館へ見学 2013.12.1

なども催しました。2019年の創立120周年記念の年に「なよたけ情報版No.25」に研究ノート「下田歌子先生の家政学—家庭教育について」を発表できたことは参加の皆の喜びでした。これまで学んだことは沢山ありますが、今回は「家庭教育は幼少時に良い習慣をつけるために重要」ということを学びました。

2.生涯学習活動事業として「囲碁教室」の設立

一般社団法人への移行に伴って、不特定多数の人の利益になる事業の一つとして囲碁教室を設立・運営に力を入れました。実践桜会囲碁教室は2010年4月から開設、はじめ旧会館で開催していましたが、新会館になってから各種の交流会（写真2）を開催しました。また東日本大震災岩手県宮古市支援プロジェクトに囲碁の会として参加しました。学生も含め地元の人たちと囲碁を通じて交流がはかれ大きな喜びとなりました。また、常磐祭（渋谷キャンパス）では、実践桜会の部屋に参加、2018年に「囲碁と源氏物語」をテーマに上野英子教授に講演いただいたことは、多くの囲碁ファンも集まり思い出に残る催しになりました。



写真2：日本福祉囲碁悠の会との交流 2019.10.28

3.新会館の建設

新会館完成までの経過は次のようです。2009年11月建設についての説明会を大学日野校舎で行い、12月マネジメントとして明豊ファシリティワークス社と契約、2010年3月建設委員会の設立（写真3）、2011年1月に大成建設と契約、2月実践桜会会館土地使用貸借を実践女子学園と契約、2012年1月竣工とこれまでに多くの方々の協力がありました。実践桜会の中での会議も、新会館移転プロジェクト会議を含め多くを数え、新会館は同窓生協力の賜物です。

特に、心に残る思い出として、吉川正巳元学長の『桜会新会館落成、万歳！』の記事です。（那与竹第75号2012年 6ページ「恩師は今」の記述）その内容も機知に富んでいて、同窓会にエールを送っていただきました。大学在職中、吉川先生は私の隣の研究室にいらして、デザイン教育・研究の先輩でしたので大変感激しました。



写真3：建設委員会解散の集まりにて 2012.6.14



第16代理事長として

第16代理事長 2012～2015年（平成24～27年）

浦上 淳子 昭和37年短大英文科卒業

振り返ると、私が桜同窓会に関わったのは第9代馬場八巻理事長の時でした。英文科会からは渡辺ツタ先生、羽山昭子様、藤谷文子様の四人でしたが、下田先生から直接ご講義を受けた先輩の方々もいらして、同窓会にかける熱意は並ならぬものでした。

その後、私自身まさか理事長を引き受けることになるとは思いませんでしたが、引継ぎの総会で初めてマイクの前に立ったとき、頭は真っ白で、「なんでこの場にいるのだろう、とんでもないことを引き受けてしまった!？」との思いで言葉をつまらせてしまいました。そのとんでもない状況を知るのは、総会後の理事会でした。一つは、委任状問題です。

実践桜会の全ての重要事項は正会員による総会で決定されますが、出席者は限られ、殆どは委任状出席です。しかし、過半数の委任状を確保することは至難の業で、歴代の理事会でも大変苦労していました。一般社団法人として内閣府管轄になった実践桜会は、代議員制度に移行する外ありませんでした。幸い、同窓生で弁護士の秋田瑞枝先生のご助力が得られ、各科の委員の方々との激論(?)を経て、強引とも言われましたが、平成26年5月の総会で代議員制が承認されました。

もう一つ大きな問題は、「お金がないっ!」ということでした。数字には疎い私ですが、1000万円もの赤字の収支報告書には、さすがにびっくりしました。卒業時の入会金、毎年の維持会費は年々減少し、このままでは同窓会活動もむずかしいと思い、改めて精査すると、「那与竹」の送料が大きいことがわかりました。そこで、3年前から学園が「桜むすび」を全卒業生に送付していることに着目、同送して戴くように交渉しました。広報部の1年がかりの話合いの結果、現在の同送にこぎつけ、送料減額ができました。

就任して間もなく、中高の嶋野校長から高校卒業生の「成人式」を学校でしてあげたいとお話がありました。そこで、「ときわ会」が主体となって「祝成人の会」を立ち上げました。忘れもしない第1回目は、東京に大雪が降り積もり、交通機関もマヒして、全てがてんやわんやでしたが、振袖に長靴姿などで、半数の出席者ながら何とか無事にお祝いすることができました。

さて、在任中で最も思い出深い事業は、「実践桜会全

国交流会岩村の旅」でした。支部へ伺ったとき、会員の皆さまから一度岩村へ行って見たいけれど、なかなか行きにくいので桜会で計画してほしいとの声を沢山いただきました。そこで、全国の会員の皆様と一緒に下田先生の御生地を訪ね、墓参する計画を理事会で決定いたしました。全員で役割分担をし、JTB名古屋支店の方との打合せや、恵那峡グランドホテルへ直接行って細部に渡り相談し、一年をかけて準備を進めました。全国各地から恵那のホテルに集合した百余名の同窓生たちの懇親会は、学生時代に戻って本当に大変な盛り上がり様で、皆様の笑顔に理事一同、実施した甲斐があったと喜び合いました。翌日、バス4台に分乗して下田先生の墓参を済ませ、小原の四季桜等を経て、名古屋駅で解散しましたが、皆様が無事に帰宅なさったことが何よりでした。

終わりに、忙しく慌ただしい4年間でしたが、私にお付き合いました理事および事務の皆様には、改めて感謝とお礼を申し上げたいと存じます。



小原四季桜、美しい紅葉と桜の饗宴



知っていましたか？

実践桜会の正式名称は「一般社団法人 教育文化振興実践桜会」です。では、「一般社団法人」とは、どういう組織なのでしょうか？

実践桜会は、母校の事業を支援するとともに、会員相互の親睦提携を図るための組織です。私達が、目的を達成するためには、母校の執行部と対等な関係を築き、かつ、母校の発展のために協調していく必要があります。そのためには、母校からも独立自治の組織体となる必要があると先輩方が考えられ、今日まで同窓生(会員)で会館を保有し、自治運営を行っています。

自治運営を行う際には、法人格を持たない任意の団体では、不動産登記は実践桜会の名前ではできない、預金口座の開設やリース契約、その他の契約が実践桜会名義では手間がかかるなどの弊害が考えられます。

また、私達は、母校の支援や会員の親睦を図るために、教育と文化の発展に資する事業を実施し、最終的には、広く社会に貢献できることを望んでいます。

そこで、1961年に、公益法人であることを表す「社団法人」の法人格を取得し、2011年3月まで社団法人として存続してきました。

2000年に入ると、公益法人制度改革が行われ、従来の社団法人は、「公益社団法人」を目指すか、「一般社団法人」に移行するか、の選択を求められました。

「公益社団法人」を選択した場合には、税制上の優遇措置を多く享受できるというメリットはありますが、それゆえに内閣府の監督の下、活動内容や予算に縛りがあり、自由な活動に制限が課されることになります。

「一般社団法人」を選択した場合には、公益目的支出計画が完了するまでは、内閣府の監督下にはなりますが、公益社団法人ほどの縛りはなく、また、公益目的支出計画の完了後は、より自律的な活動が認められるようになります。

実践桜会は、実践女子学園の同窓会としての性質上、同窓生と母校のためにあるのが第一義的であるため、法人活動に強い制約がある「公益社団法人」は選択せず、「一般社団法人」に移行しました。

現在、実践桜会の正式名称は「一般社団法人 教育文化振興実践桜会」です。

これからも、正会員の皆様のご協力のもと、実践桜会の活動を続けていきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。 ※正会員とは年会費を納入している方です。

実践桜会を考える会
(監修：公認会計士 山尾 崇)

実践キャリアネット

実践キャリアネットは「仕事」「働く」をキーワードとした同窓生のネットワークです。世代・学部を超えた仲間との異業種交流、キャリアアップの為のセミナー開催、在校生支援、卒業生就職・転職相談などの活動を行っています。卒業生であればどなたでも入会できます。セミナー、講演会は「仕事」経験の有る方は勿論、無い方でも大歓迎です。入会をお待ちしております。

【2020年度の活動レポート】

2020年2月からの新型コロナ感染拡大のため社会全体の活動が制限されました。私ども実践キャリアネットの活動も6月開催予定でしたキャリアネット総会を延期し、11月の第1回セミナー開催時に、総会も開催出来ればと様子を見ておりましたが、まだまだ感染は収まらず、むしろ感染拡大傾向の中、総会、セミナーとも中止を余儀なくされました。今後、キャリアネットの活動のみならず、世の中の行事が開催され、人々が以前の生活に戻る様に一日も早いコ

ロナ禍の終息を願うばかりです。

【2021年度の活動予定】

- ①2021年6月19日(土) 総会・講演会※
- ②2021年9月18日(土) 会員交流会
- ③2021年11月20日(土) 第1回セミナー※
- ④2022年1月15日(土) 新年会
- ⑤ “ 2月 卒業生と在校生との交流会 ～OG懇談会～ (渋谷&日野)
- ⑥ “ 3月

第2回セミナー※

- ⑦「卒業生のための仕事についての何でも相談会」は随時受付いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
- ⑧毎月第3土曜日 キャリアネット運営委員会

2019年度からキャリアネット会員の皆様と運営委員との繋がりの一助になればと「キャリアネット通信」を始めました。

※総会講演会及びセミナーの講師は未定です。決まり次第お知らせいたします。

科会だより

活動方針と行事予定

科会の行事には、科を超えてどなたでも参加できます。生涯学習の場・交流の場としてもご活用ください。皆様のご参加をお待ちしております。

実践ときわ会

実践ときわ会は、実践女子中学校、高等学校を卒業した皆様に入会していただき、同窓生として年代を超え、催しなどを通じて親睦を深めております。現在、一時休会しておりますが、再開時にはお知らせいたします。

実践被服 生活環境科会

令和2年度、実践被服 生活環境科会は会員の皆様と対面の活動は出来ませんでした。定時総会、3事業は中止、当会広報誌の発行と「さくら募金」寄付のみの活動にとどまりました。さくら募金は、コロナ禍で苦労している母校学生支援を指定しました。

令和3年度の予定は、令和2年度の事業を引き継ぎ予定です。感染状況を注視して、開催月の変更等で開催を模索しますが、中止の可能性もあることをご了承下さい。現在予定している活動は以下の通りです。

- 第30回総会
日時：令和3年4月24日(土) 11時～
場所：実践桜会会館
今年度は総会のみとなります。
- 見学会〈鎌倉散策とランチ〉
日時：令和3年11月予定
- 観劇会〈宝塚歌劇団観劇とランチ〉
日時：令和3年12月予定
- 講習会〈七宝焼きブローチとネックレス製作〉
日時：未定
講師：塚原肇教授（プロダクトデザイン研究室）
年度内の開催を目指します

- 会誌発行
「歌ごろもニュースNo.25」6月上旬
「歌ごろも第30号」12月上旬
詳細が決まりましたら、随時桜会HPに掲載致します。
当会のQRコードが出来ました。QRコード



から実践桜会HPの当会にアクセス出来ます。ご入会は随時受付けています。

(科会長 松岡久美子)

実践家政科会

令和3年度を迎えました。
昨年度は異常な年でした。家政科会の1年は自粛で終わりました。
今年度は佳き日々でありたいと思います。
感染の終結次第で活動を始めたいと思います。
(密を避け、少人数で予定します。)

- 5月20日(木)「家政科会たより49号」発行
- 5月30日(日)実践家政科会総会
- 9月末 感染対策用エプロン作製
- 12月末 歳末助け合いに「1円玉募金」より寄金

感染の状況をみながら実行に移し、皆様にお知らせ致します。

(科会長 熊切 冨子)

実践国文科会

新型コロナの状況が変わらないとき、はたして計画通りに実行できるかどうか分かりませんが、何もしないで1年を過ごすわけには行きません。
もしコロナが落ち着いて皆さんも動けるようになりましたら是非ご参加くださいませ。

- 総会：4月17日(土)国文科会総会
- 能楽鑑賞会：9月8日(水)
国立能楽堂にて午後1時より
狂言「因幡堂」 能「藤戸」
- 見学会：10月
所沢の角川武蔵野ミュージアム見学
- 一葉祭：11月23日(火)一葉祭参加
- 新年会：令和4年1月30日(日)

(科会長 鈴木美知子)

実践英文科会

昨年は、コロナの感染拡大の影響で、秋の見学会は中止にいたしました。また、1月東京ステーションホテルのフランス料理“アトリウム”で開催予定だった新年会も、残念ながら中止にいたしました。
新しい年度の活動は6月がスタートです。皆様の益々のご協力、ご支援を宜しくお願い致します。

- 総会： 6月6日(日) 11:00～12:00
- 講演会：(総会后) 13:00～15:00
講師：政井貴子氏
(日本銀行政策委員会審議委員)
- テーマ：未定
- 会場：実践桜会会館 1Fホール
- 「英文科会だより」2021発行9月下旬
- 見学会： 10月下旬～11月上旬
- 新年会： 2022年1月
- 常設勉強会：於 実践桜会会館
輪読会A：第2・4金曜日10:30～12:30
輪読会B：第1・3金曜日10:30～12:30

(科会長 山内典子)

実践生活文化科会

コロナウイルスの影響が長引いている状況ではございますが、生活文化科会では、オンラインによる小規模の同窓会などを検討中でございます。
オンラインにより、お近くの方から遠方の方まで、皆様にご参加いただける企画を考えて参りたいと思います。
同窓生の皆様に安心してお集まりいただける日を迎えられますよう、コロナウイルスの感染症の収束と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

(科会長 北村はるか)

お詫びと訂正
『なよたけ情報版No.26』
(令和2年10月1日発行)

・P7 富山支部 本文2行目
[誤] 高橋教授 [正] 高瀬教授

訂正してお詫び申し上げます。

本部だより

学祖祭

令和2年度の学祖祭は、下田歌子先生のご命日、10月8日に実施いたしました。例年、学園関係者と桜会が揃って墓前にお参りしていますが、今年は新型コロナウイルス感染症予防のため桜会のみでの墓参となりました。

その後、実践女子学園桃夭館香雪記念室の祭壇(神式)と実践桜会会館に設置された祭壇(仏式)にお参りいたしました。

併せて、下田先生の書作品・著作の原本・入試問題・会員の方からの寄贈品などの展示をし、その品々を拝見させていただきました先生を偲びました。



展示品を見る山本学園理事長と鈴掛桜会理事長

実践桜会120周年を記念して

実践桜会は明治34(1901)年発足以来今年で120周年を迎えます。これも会員皆様のご支援、ご協力の賜物と御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、会員の皆様方と集う祝賀会は難しいと思われます。

桜会では正会員の皆様に何か記念品をお届けできますよう準備を進めているところでございます。

祝・成人の会

令和3年度に20歳を迎えられる実践女子学園高等学校卒業生の「祝・成人の会」を令和3年1月11日(月・祝)に開催の予定でございましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止の運びとなりました。新成人の皆様が懐かしい母校に集い、ともに祝いできなかったのは心残りなことと思います。

祝・成人の記念品として「先生方のお祝いメッセージ」と「スターバックスプリペイドカード1000円分1枚」を251名の皆様にお届けいたしました。

これからの人生が幸多き日々でありますようお祈り申し上げます。

母校教育助成事業

- ・例年は定時総会後の懇親会で、桜会理事長より学園理事長に学園助成金を贈呈しておりました。令和2年度はコロナ禍により総会のみ桜会会館で開催となりましたが、例年通り学園に贈呈いたしました。
- ・大学常磐祭実行委員会に協賛金を贈呈しました。
- ・令和2年度は、コロナ禍のために常磐祭がWEB開催となりましたが、学園、後援会とともに参加全団体へチャレンジ賞を贈呈いたしました。

実践桜会奨学基金事業

- ・学園高校生1名に給付しました。
- ・公募により実践女子大学生2名に給付いたしました。

実践桜会国際交流基金事業

- ・留学生1名(ウズベキスタン)に奨学金を給付しました。
- ・10月の交流会は中止となりましたので、レポートを提出していただき、桜会会館に掲示いたしました。

社会活動助成事業

令和2年度は、コロナウィルス蔓延の社会状況のため実施事業はありませんでした。

法律相談

- ・月1回、第2水曜日(11時～16時)に行っています。
 - ・秋田瑞枝弁護士が相談を担当します。
 - ・事前に電話で予約してください。
 - ・秘密厳守をお約束いたします。
- 詳細は実践桜会会館にお問い合わせください。

実践桜会バザー

昨年はコロナ感染症対応のため、桜会バザーは実施できませんでした。

毎年、学祖下田歌子先生の出身地岩村から出品して好評の「岩村醸造の甘酒」、「松浦軒本店のカステラ」を楽しみにされている方も多かったことでしょう。残念ながら、今年度のときわ祭開催とバザー実施は未定です。

毎年、会員の皆様から戴いております寄贈品の受付は行っておりませんので、何とぞご理解、ご了承ください。

コロナ禍が一日も早く収束して、バザーができますことを祈っております。

次の開催を楽しみにお待ちしております。

初春歌舞伎観劇会

例年の初春歌舞伎観劇会を楽しみにしていらした方も多いと存じますが、残念ながら、コロナ禍で中止せざるを得ませんでした。一日も早く収束の兆しが見えることを願うばかりです。

会費納入のお願い

一般社団法人 教育文化振興実践桜会の運営・活動は年2000円の皆様の会費によって支えられております。会費未納の方は振込用紙にてお近くのコンビニ、ゆうちょ銀行、実践桜会本部窓口でお支払いいただけます。いずれの場合も、振込用紙に会員番号、卒年学科のご記入をお願いいたします。

なお振込用紙がない場合は、実践桜会までご連絡ください。

TEL：03-3407-7459

FAX：03-3499-0835

実践桜会ホームページご案内

各種手続き、桜会の歴史、歴代理事長、札幌から英国まで39支部、各科会のお知らせ、会館貸出図書一覧、広報誌「那与竹」のアーカイブ、スライドショー、貸室事業紹介などをご覧になれます。

PCおよびスマホにて「実践桜会」で簡単に検索できます。

URL：http://www.J-sakura.org



2021・2022年度 代議員選出結果公示

令和2年度10月吉日に公示しました代議員選出について、一般社団法人教育文化振興実践桜会代議員選出規程第5条2項により代議員立候補者の届出を審査いたしました結果、以下の通り136名が代議員として確定いたしました。

令和3年2月26日 一般社団法人教育文化振興桜会
理事長 鈴掛まゆみ
代議員選出管理委員会 委員長 尾崎 緑

都道府県	氏名	卒年	学科
北海道	川崎 雅子（カワサキ マサコ）	S33	短食
北海道	佐々木 靖子（ササキ ヤスコ）	S36	大食
北海道	半澤 節子（ハンザワ セツコ）	S47	大食
北海道	佐々木 智子（ササキ トモコ）	S51	大食
北海道	高山 美恵子（タカヤマ ミエコ）	S53	大国
北海道	宮村 智子（ミヤムラ トモコ）	H01	大国
北海道	稲葉 佳子（イナバ ヨシコ）	H25	大美
宮城	谷口 あき子（タニグチ アキコ）	S57	大食
秋田	境田 幸子（サカイダ ユキコ）	S48	大被
山形	長谷川 文（ハセガワ アヤ）	S60	大英
福島	本多 節子（ホンダ セツコ）	S51	院国
栃木	池島 敬子（イケジマ ノリコ）	S49	大英
群馬	茂木 初枝（モテキ ハツエ）	S45	大被
埼玉	鈴木 克子（スズキ カツコ）	S29	大食
埼玉	大屋 恕子（オオヤ ヨシコ）	S37	大食
埼玉	濱 節子（ハマ セツコ）	S37	短英
埼玉	細田 照子（ホソダ テルコ）	S44	大被
埼玉	田口 敏子（タグチ トシコ）	S46	短国
埼玉	名野 由美（ミョウノ ユミ）	S47	大国
埼玉	片山 久子（カタヤマ ヒサコ）	S50	短国
埼玉	野中 裕子（ノナカ ユウコ）	S51	大英
埼玉	金子 京子（カネコ キョウコ）	S53	大被
埼玉	川口 博子（カワグチ ヒロコ）	S53	短食
埼玉	水村 真理子（ミズムラ マリコ）	S63	大英
千葉	井上 充子（イノウエ ミツコ）	S32	大食
千葉	久保田 節子（クボタ セツコ）	S40	短英
千葉	鈴木 美知子（スズキ ミチコ）	S41	大国
千葉	須賀原 淳子（スガハラ ジュンコ）	S42	大食
千葉	芳野 道子（ヨシノ ミチコ）	S42	大食
千葉	植松 ちどり（ウエマツ チドリ）	S49	大英
千葉	高瀬 真理子（タカセ マリコ）	S61	院国
千葉	竹下 寛子（タケシタ ヒロコ）	S62	大食

都道府県	氏名	卒年	学科
千葉	内藤 道（ナイトウ ミチ）	S62	大食
千葉	福島 友子（フクシマ トモコ）	S62	大食
東京	阿部 公江（アベ キミエ）	S33	大国
東京	藤田 佐和子（フジタ サワコ）	S36	大英
東京	浦上 淳子（ウラガミ ジュンコ）	S37	短英
東京	古藤 黎子（コトウ レイコ）	S37	高校
東京	金成 羊子（カナリ ヨウコ）	S39	短被
東京	木村 和子（キムラ カズコ）	S39	大英
東京	御園 整子（ミソノ セイコ）	S39	短英
東京	田島 みち代（タジマ ミチヨ）	S41	大被
東京	高田 恵美子（タカダ エミコ）	S42	大国
東京	高野 和子（タカノ カズコ）	S43	短食
東京	松尾 千秋（マツオ チアキ）	S43	短英
東京	鷲崎 千春（ワシザキ チハル）	S43	大英
東京	尾崎 紀美子（オザキ キミコ）	S44	大食
東京	伊達 絹代（ダテ キヌヨ）	S44	大食
東京	横田 紀代子（ヨコタ キヨコ）	S44	短英
東京	前村 治代（マエムラ ハルヨ）	S45	短食
東京	荒井 櫻子（アライ サクラコ）	S46	大被
東京	呉 由紀子（クレ ユキコ）	S46	大食
東京	野崎 啓子（ノザキ ケイコ）	S46	大食
東京	大和 恵子（ヤマト ケイコ）	S46	短国
東京	國田 陽子（クニタ ヨウコ）	S47	大国
東京	松岡 久美子（マツオカ クミコ）	S47	大被
東京	後藤 英子（ゴトウ エイコ）	S48	院食
東京	建部 静代（タテベ シズヨ）	S48	大英
東京	益 佳子（マス ヨシコ）	S48	大英
東京	岩佐 真佐子（イワサ マサコ）	S49	短英
東京	油井 恵子（ユイ ケイコ）	S49	短食
東京	稲垣 厚子（イナガキ アツコ）	S50	大食
東京	落合 晴子（オチアイ ハルコ）	S51	短英
東京	久保田 恭子（クボタ ヤスコ）	S51	大被

都道府県	氏名	卒年	学科
東京	藤森 牧子（フジモリ マキコ）	S52	大英
東京	小畑 洋子（オバタ ヨウコ）	S53	大国
東京	廣田 和子（ヒロタ カズコ）	S53	大英
東京	山中 託子（ヤマナカ ヨリコ）	S53	大英
東京	土居 道子（ドイ ミチコ）	S54	大国
東京	草間 美智子（クサマ ミチコ）	S56	短食
東京	山中 啓子（ヤマナカ ケイコ）	S56	短食
東京	山本 順子（ヤマモト ジュンコ）	S56	大被
東京	辻野 千晶（ツジノ チアキ）	S57	短英
東京	松尾 かおる（マツオ カオル）	S57	短国
東京	吉本 路代（ヨシモト ミチヨ）	S57	短英
東京	浅野 薫（アサノ カオル）	S61	大被
東京	平 佳世子（タイラ カヨコ）	H01	大食
東京	宮本 美保（ミヤモト ミホ）	H18	大英
神奈川	熊切 富子（クマキリ トミコ）	S23	専生
神奈川	野口 伊津子（ノグチ イツコ）	S29	大食
神奈川	佐藤 節子（サトウ セツコ）	S33	短英
神奈川	関根 まち子（セキネ マチコ）	S34	大食
神奈川	浅賀 由紀子（アサガ ユキコ）	S37	高校
神奈川	部谷 紀久子（ヘヤ キクコ）	S37	短国
神奈川	内山 孝子（ウチヤマ タカコ）	S39	短食
神奈川	佐伯 静子（サエキ シズコ）	S40	短被
神奈川	青木 正子（アオキ マサコ）	S41	大被
神奈川	島尾 光代（シマオ ミツヨ）	S42	大食
神奈川	山内 典子（ヤマウチ ノリコ）	S43	短英
神奈川	市川 幸子（イチカワ サチコ）	S45	大国
神奈川	福田 壽美子（フクダ スミコ）	S45	短被
神奈川	西向 みち子（ニシムコ ミチコ）	S47	大被
神奈川	佐藤 明子（サトウ アキコ）	S48	大被
神奈川	守田 由紀子（モリタ ユキコ）	S48	大英
神奈川	吉田 啓子（ヨシダ ケイコ）	S51	短英
神奈川	加藤 文江（カトウ フミエ）	S52	大食
神奈川	山本 良子（ヤマモト ヨシコ）	S52	大食
神奈川	竹内 節子（タケウチ セツコ）	S55	院国
神奈川	石田 桂子（イシダ ケイコ）	H02	大食
神奈川	田中 香織（タナカ カオリ）	H09	短英
神奈川	北村 はるか（キタムラ ハルカ）	H20	大生

都道府県	氏名	卒年	学科
神奈川	波木井 加奈子（ハキイ カナコ）	H20	大美
神奈川	山本 貴子（ヤマモト タカコ）	H22	院食
神奈川	石田 智渚（イシダ トモナ）	H31	高校
長野	竹内 美智子（タケウチ ミチコ）	S38	大被
新潟	齋藤 清子（サイトウ キヨコ）	S51	大食
新潟	高地 裕子（タカチ ユウコ）	S58	大食
富山	奥川 孝子（オクガワ タカコ）	S44	大英
福井	谷 洋子（タニ ヒロコ）	S42	大食
静岡	鏡島 眞理子（カガミシマ マリコ）	S52	大被
愛知	神谷 洋子（カミヤ ヨウコ）	S47	大食
三重	岩野 豊子（イワノ トヨコ）	S48	大国
京都	今泉 恭子（イマイズミ キョウコ）	S48	大英
京都	武内 美知子（タケウチ ミチコ）	S63	大国
大阪	浅川 広子（アサカワ ヒロコ）	S32	短食
大阪	若原 まり子（ワカハラ マリコ）	S49	大英
大阪	荻原 登美子（オギハラ トミコ）	S50	短食
兵庫	並川 みき子（ナミカワ ミキコ）	S45	大国
兵庫	堀田 由美子（ホリタ ユミコ）	S56	大食
鳥取	播磨 篤子（ハリマ アツコ）	S47	大被
島根	大谷 香代子（オオタニ カヨコ）	S49	大国
岡山	神馬 圭子（ジンバ ケイコ）	S45	大食
岡山	岩藤 充子（イワドウ タカコ）	S60	大英
広島	青野 寿美子（アオノ スミコ）	S49	大被
広島	佐藤 宣江（サトウ ヨシエ）	S53	大英
山口	原田 智津子（ハラダ チヅコ）	S57	大食
愛媛	城徳 かをる（ジョウトク カヲル）	S41	短食
福岡	川端 眞樹子（カワバタ マキコ）	S60	大被
福岡	玉井 由起子（タマイ ユキコ）	H03	院被
佐賀	藤山 たか子（フジヤマ タカコ）	S49	大食
佐賀	辻 直子（ツジ ナオコ）	S53	大国
熊本	瀬口 敬代（セグチ タカヨ）	S59	短英
大分	清水 登美子（シミズ トミコ）	S50	大国
鹿児島	山口 圭子（ヤマグチ ケイコ）	S57	大食
鹿児島	上田 清子（ウエダ キヨコ）	S59	短国
沖縄	島袋 節子（シマブクロ セツコ）	S41	短食

以上

告知板

♡結婚相談室♡

相 談 日：原則として毎月第2・第4土曜日 11:00～15:00
(新入会の受付は14:30まで)

※社会状況により、変更になることもございます
ので、ホームページで確認されるか、桜会までお
問い合わせください。

休 室：7月第4土曜日、8月第2土曜日、12月第4土曜日

会 場：実践桜会会館

入会資格：本校卒業生及び卒業生のご紹介の心身共に健康な
男女

入 会 金：2万円、書類代：1千円

入会時に持参するもの：入会ご希望の本人自筆の履歴書
写真5枚(本人のみ、スナップ可)

☆秘密厳守で評判の良い相談室です。

☆詳細は桜会事務局にお問い合わせください。

実践桜会会館・貸室のご案内

明るい会館を、クラス会、サークル活動、各種打ち合わせ
等に、お気軽にご利用ください。見学も受け付けております。

実践桜会囲碁教室

囲碁教室が始まってから11年目に入ります。アマ六段の柳
川さんの指導の元、生徒たちが上達に励んでいます。先日は、
当教室の生徒たちが多くのプロを輩出した緑星学園の菊池康
郎先生、プロ棋士の大竹英雄先生、同じくプロ棋士の武宮正
樹先生達の指導を受けることが出来ました。いい勉強になり
ました。囲碁を通しての先生や友人は一生の友となります。
皆様もぜひいらしてください。お待ちしております。(M.S)

・開室日：原則として第2・第4月曜日13:00～16:00

・会 場：実践桜会会館 1階 103・102

・会 費：1回1,000円

・講 師：柳川 正興(アマ6段)

2021年4月からの開室日については下記にお問い合わせくだ
さい。

・連絡先：一般社団法人 教育文化振興実践桜会 事務
〒150-0011

東京都渋谷区東1-1-40

電話03-3407-7459



2020年12月教室風景

令和3年度実践桜会会館利用サークルのご案内

サークル名	活動曜日	主な内容
編み物の会	第3金曜日	工芸・編み物
実践桜会囲碁教室	第2・4月曜日	囲碁
英文輪読会A	第2・4金曜日	英文学
英文輪読会B	第1・3金曜日	英文学
実践絵手紙の会	第3日曜日	絵手紙
楓会	第2火曜日	染色
桂泉会	月二回土曜日	華道古流
香友会	不定期	香道
桜書道教室	月二回土曜日	書道
下田歌子先生の著作を読む会	第3日曜日	研究会：下田先生を広く知る
童の会	不定期	文学・児童の研究と創作

サークル名	活動曜日	主な内容
ハーダンガーの会	第2木曜日	工芸・ハーダンガー刺繍
マンドリンクラブOG会	不定期	音楽・マンドリン
実香会	第3土曜日	香道 ※注
日本刺繍の会	第4木曜日	日本刺繍
日本ギヤスケル協会	第1又は第3日曜日(不定期)	ギヤスケルの研究
北欧クロスステッチ	月一回土曜日	北欧刺繍
青脈会	不定期	山岳部OB会
ハワイアンスクール	第1・3火曜日	健康フラとウクレレ
JJF	不定期	中高在籍中の子女の父親の会
紹ざしの会	第2火曜日	伝統工芸刺繍による小物作り

※注 初心者歓迎。上級者との混合お稽古になります。 2021年1月現在

【編集後記】

実践桜会120周年ですが、コロナ禍も2年目に入り、活動制限
が続いています。今号では、13代から現在の17代までの歴代理
事長に寄稿していただきました。時代の流れの中で、様々な思
いを抱いて紡いでこられた歴史の一コマを垣間見せていただき、
そこから120年という歴史の重みを感じました。

コロナ禍の中、何回もお電話や手紙でやりとりさせていただい
たり、お手数もおかけいたしました。ありがとうございました。

会館は現在4代目で、2代、3代の会館に思い出のある方も多い
と思います。現在の会館は明るく、春には入り口の桜が咲き誇り
ます。表紙の写真は、事務の山中啓子さん撮影です。(A.F)

【寄附者ご芳名】(敬称略) 令和2年1月1日～12月31日 受付

佐野 滋、河越邦子、福村和子、阿部佳子、大慶峰子、鏡島眞理子、
佐藤明子、長谷川美智子(故人)、山本美穂、鈴掛まゆみ
*ご寄付は随時受け付けております。

編集・発行：一般社団法人 教育文化振興実践桜会

編集・発行人：鈴掛まゆみ

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-40

TEL: 03-3407-7459 FAX: 03-3499-0835

URL: <http://www.j-sakura.org>

広報部メールアドレス:jissen-sakura-koho@dance.ocn.ne.jp

ゆうちょ銀行振替払込口座：東京00190-0-23848

印刷：株式会社ローヤル企画

実践桜会は皆さまの会費で運営されています。年会費 2,000 円の納入をよろしくお願いします。

**【お願い】 転居・改姓または、住所表記が変わった方は、会員番号(宛名シールに記載)をご確認の上、
実践桜会事務局までご連絡ください。**